

堺小だより

浦河町立堺町小学校 学校だよりNo.15 平成29年10月4日

【学校教育目標】

- 自ら共に拓く堺小の子
- 進んで考える子
- 思いやりのある子
- 心と体をきたえる子

平成29年度第1回学校評価の結果について

今年度第1回目の学校評価にご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいたご意見等を、今後の教育活動に生かしてまいります。

学校評価結果の分析と今後の主な取組

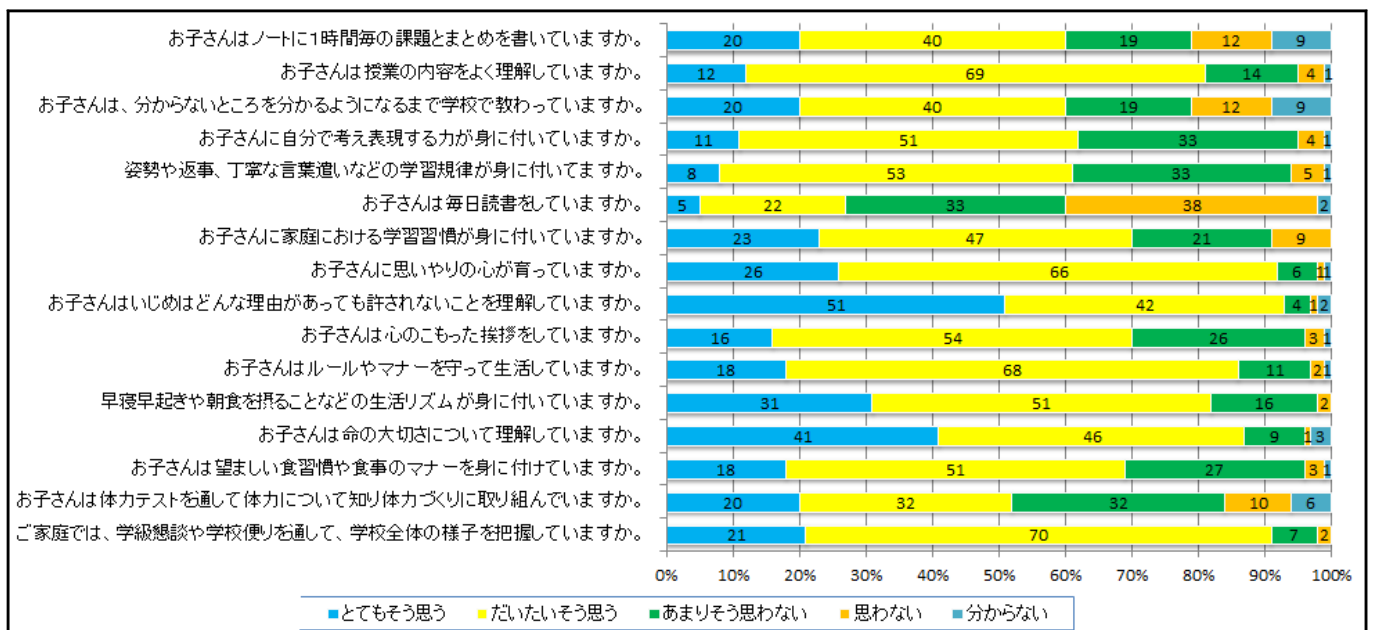
- 重点「自ら考え、表現する力を身に付ける」との関連
- 「授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合は45%にとどまっています。
 - 読書習慣の形成、読書量に課題が見られます。

- 重点「思いやり認め合い・生活習慣」との関連
- 100%の児童が、いじめは許されないことを理解できるように指導する必要があります。
 - 児童の挨拶、規範意識に課題が見られます。
 - 児童の生活リズムに課題が見られます。

- 重点「健康でたくましい心と体をつくる」との関連
- 体力テストの結果を踏まえた授業改善が必要です。

- 授業の「振り返り」を毎時間実施し、児童の学習状況を把握します。
- 町の図書館と連携し、全学級に学級文庫を設置します。
- 朝読書の時間を週1回設けます。
- 登校後は読書をして過ごすことを基本とします。
- 道徳教育の重点を明確にし、指導の充実を図ります。
- 挨拶、規範意識が身に付いた姿を「見える化」して指導します。
- 参観日通信や学校だよりを通じて生活リズムの重要性についてご家庭にお伝えします。
- 学校全体で体育の授業改善に取り組めます。

【保護者アンケート】集計結果



保護者アンケートに記述していただいた内容について

～ご意見、ご質問をお寄せいただきありがとうございました～

Q 「家庭で、どこまで学習のサポートをすればよいか分かりません。」

A 家庭学習のサポートに時間や手間をどの程度かけることができるかは、ご家庭により異なることと思います。お子さんの状況やご家庭のご都合に応じて、「一緒について勉強する」、「丸つけをする」、「ノートやドリルを後から見て、励ましのコメントを書く」などのサポートをお願いします。

また、授業で使うノートは、できれば週に1度はご覧いただき、学習内容を把握するとともに、「がんばっているね」、「丁寧に書けたね」と励ましてあげてください。

なお、ノートに課題とまとめを書くことは、堺小で大切にしている授業づくりのポイントです。詳しくは、9月の参観日に配付した資料『堺町小学校では、「課題」と「まとめ」がある授業を行っています』をご覧ください。

Q 「用事や病気などで欠席した場合の学習サポートをもっと手厚くしてください。」

A 堺小では、これまでも、欠席等で学習に遅れが生じた児童への個に応じた学習サポートを行ってきました。今後も、授業中の個別指導に加え、放課後の時間等を活用して学習サポートを行っていきますので、学習面で不安が生じた場合は、遠慮なく学校にご相談ください。

なお、学校で指導できる時間には限りがあることから、ご家庭に協力を依頼することもありますので、その際はどうぞよろしくお願い致します。

Q 「学校における、子ども同士の物の貸し借りのルールについて教えてください。」

A 学校では、学習に必要なものを持ち込まないよう指導しています。行き届いていない状況があれば繰り返し指導しますので、学校にお知らせください。

また、文房具などの忘れ物をしたときに、お友達と貸し借りすることがありますが、その場合はその旨を担当等に知らせることになっています。借りた物は持ち主の目の前で使い、使い終えたら「ありがとう」とお礼を言ってすぐに返すよう指導しますので、ご家庭でも同様の指導をお願いします。

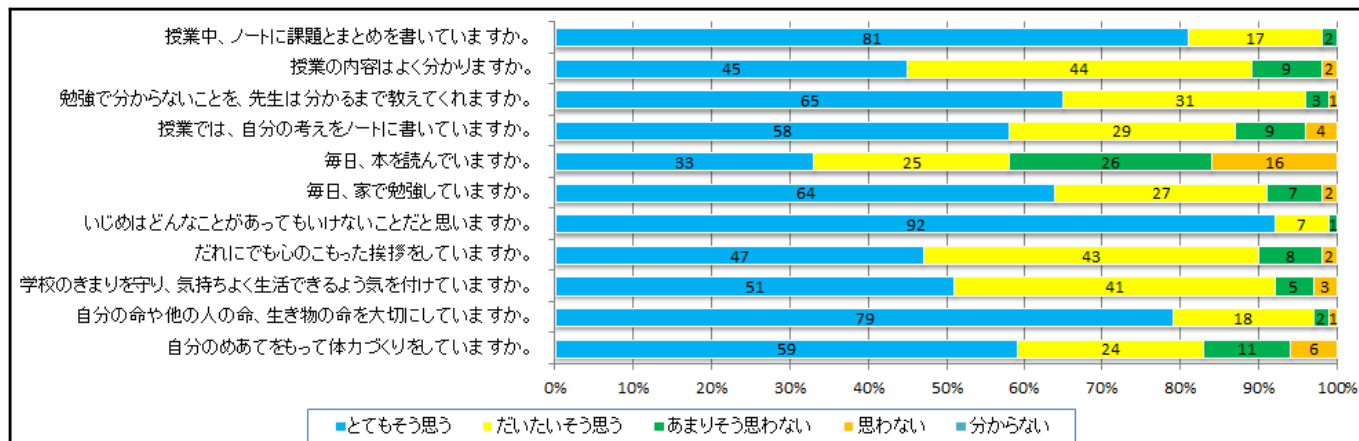
Q 「スクールバスの運転手さんが子どもを強く叱責するので、子どもが怯えています。」

A お知らせいただいた内容について、教育委員会を通じてバス会社に伝えました。

あわせて、スクールバスを利用している児童に、車内でのルールやマナーについて改めて指導するとともに、生徒指導担当者がバスに同乗し、児童の状況を確認したところです。

今後も、児童が安心してバスを利用できるよう努めますので、お気付きの点がありましたら、遠慮なく学校にお知らせください。

【児童アンケート】集計結果



※学校評価の集計結果については堺小HP (<http://sakaisho.ed.jp/index.html>)にも掲載しています。